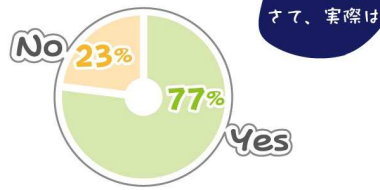


難しいと感じた相手は？



研究室での人間関係が難しいと感じたことはある？

さて、実際は

「ハラスメント」という言葉が巷でもよく聞かれるようになってきました。近頃は、「モラハラ（モラル・ハラスメント）」、「スマホ（スマートフォン・ハラスメント）」なんて言葉もよく耳にしますね。

そもそも「ハラスメント」とは、人間関係におけるいじめや嫌がらせ全般のことを指して言います。今回、大学生活に特有の、「研究室での人間関係」にスポットを当ててみました。

夏休みも間近となり、バイトや就活、サークルなど、学業以外の時間が増える人も多いでしょう。一方で、四年生や院生など、研究に一生懸命な人もいます。そんな中、研究室での人間関係が、まだ研究が決めつけないみなさん、いずれは自分の居場所となる小さな集団です。

新しい関係だからこそ、お互いに快適に過ごすために、気をつけたいことがあります。

「ハラスメント」って？



ハラスメント相談室通信 Vol.5

まだ研究室に所属していないみなさんに聞いてみました。  
(九大ウォーカー調べ)

Q. 研究室のイメージ、期待や不安を教えてください。

- 中のコミュニティが大事なイメージ。(文系・3年・女)
- 上の人からの圧力がかかって大変そう。(理系・3年・男)
- 宿題や拘束が多くないか心配。(文系・2年・男)
- 嫌でも仲良くしないといけない、合わなかったら大変そう。(文系・3年・女)
- 教授が変な人だったらどうしよう。(理系・3年・男)
- ゼミ旅行とか楽しそう。(文系・2年・男)
- 好きな分野の知識を増やせそう。(理系・3年・男)
- 学んだことを活かして事業をしてみたい。(文系・2年・男)
- 研究に対して共通の考え・視点の人たちが集まっているところ。(理系・3年・男)
- 専門的な勉強や研究ができるので楽しみ。(理系・3年・男)



小さなコミュニティの、濃いかもれない人間関係。横の関係と、縦の関係が混在する場でもあります。でも確かに、こじれた時は難しそう……。



先生との関係

指導教官のレベルが高くて、ついていけないと感じ悩んだ。でも、先生の期待を裏切らないように頑張った。(理系・M2・男)

忙しい先生になかなか会えず、卒論のタイトルが決められなかった。(文系・M2・女)

課外活動のために研究が進まず、毎日厳しい叱りを受けていた。(理系・D1・男)

拘束時間・その他

非常識な時間に先生が突然電話をかけてきて、呼び出される。休日がない。(理系・D1・女)

不夜城を形成していた。(理系・4年・男)

実験で結果を求められると、拘束時間が長くなる。(理系・4年・男)

研究室内の人間関係

研究のストレスで人間関係がギスギスしていると思っていた。実際ある程度その通りだったが、親切に指導してもらった。(理系・D1・女)

報告会でのコメントが厳しすぎる。普段はいい人たちです。(理系・4年・男)

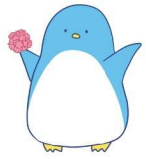
先生、先輩、後輩のつながりが強く、想像よりもアツホーム。(文系・D1・女)

就活がうまくいかない時、同級生と気まずかった。(理系・D1・男)

指導する・されるって、双方の思いがずれると難しいことも？  
拘束時間も、強要はハラスメントになる可能性が！



ハラスメント相談室イメージキャラクター



このペンギンの名前を募集しています。詳しくは、ハラスメント相談室のHPまで！



九州大学ハラスメント相談室  
箱崎理系キャンパス旧工学部本館2階202号  
開室時間：月～金曜日（祝日を除く）10時～17時  
伊都地区 火曜日13時～16時  
病院地区 木曜日13時～17時  
TEL：092-642-2772 FAX：092-642-2773  
E-mail：syjsoudan@jimu.kyushu-u.ac.jp  
ハラスメント相談室HP：  
http://harassment-cc.kyushu-u.ac.jp/  
\*ご相談は事前予約をお願いします。  
ハラスメント相談室通信のバックナンバーはHPで見ることができます。

「相手を尊重すること」は、すべての人間関係の基本です。

- こんな叱り方はNG!
- 「バカ」「役立たず」など、人格を否定するような発言をする
  - 人前で、些細なミスを大げさに非難する
  - 人前で侮辱する
  - 不必要に怒鳴りつける
  - 正当な理由なく、修学に支障を来すほど指導を拒否する
  - 極端に長い時間大学に居ることや、休日での研究を強要する
  - 本人の意思を無視して、退学を強要する

研究室で起こりうるハラスメントのひとつに、アカデミック・ハラスメントがあります。大学における地位（パワー）の優位性を利用して、嫌がらせなどの言動を繰り返すことを「パワー・ハラスメント」、それが教育・研究にかかわるときには「アカデミック・ハラスメント」と言い、それには指導放棄や威圧的な言動・叱責なども含まれます。先生との関係、先輩・後輩での関係、自分が叱られることも、叱らないといけないことも、ありますよ。

では、「指導上必要な叱責」と、「アカハラ」の違いって？

「アカハラ」とは